

すこやか

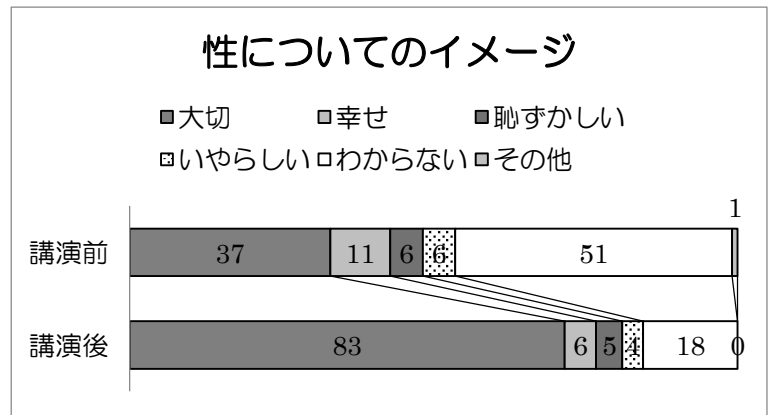
思春期教室号

平成30年11月13日(火)

輪之内中学校 保健だより



9月27日(木)に、3年生対象の思春期教室が実施されました。岐阜大学医学部附属病院の助産師さんと看護師さんより、「命の大切さ」についての授業をしていただきました。命の誕生や身体と心の成長、男女の異性に対する気持ちの違い、性に関わる問題など、様々なことを学び、正しい知識と正しい情報の選択が大切であることが分かりました。



講演の前と後では、意識にも変化があり、自分や他人の性(命)が大切であると感じることができました。この気持ちを忘れずに、相手の気持ちをよく考え行動し、“かけがえのない命”を大切にできる人になってほしいと思います。悩んだとき、困ったときはいつでも保健室に相談にきてください。

<生徒の感想より>

- ・自分にとってとても大切なことだと思うので、聞いて学べてよかったです。
- ・女の子の考え方が、その通りだと思いました。よく分かったので、自分の気持ちを大切にしたいです。
- ・どんなに大切な相手でも、嫌なことは嫌と言うことが大切だなと思いました。私は否定することが苦手だけど、自分が嫌と思ったことははっきり嫌と言えるようになりたいです。
- ・今まで努力しなくてはいけないのは女の子だけだと思っていましたが、男の人もしっかりしなくてはいけないと改めて知りました。相手のことを考えて行動することが大事だと思いました。
- ・命を産むことは、とても責任があることだと思いました。何も知識がないと望まない妊娠をしたり、性感染症になったりしてしまうので、性に関する正しい知識を身につけたいです。
- ・校長先生の言ったとおり、いらぬ命なんてないと思った。望まない妊娠や中絶が増加していると知った。せっかく授かった命を中絶してしまうことはよくないので、そういうことを避けられるようにしたい。
- ・将来の自分のことを考え、自分の身体を本当に大切に思っていれば、望まない妊娠や性感染症にかかる可能性がぐっと減ると思いました。夢を叶えるためにも、今日のことを忘れないようにします。
- ・3億の中の一つというものすごい確立で産まれたのが、今の僕だと分かった。生まれてくることのできた自分の命に感謝しながら、今まで以上に自分自身や命を大切に過ごしていきたい。
- ・僕らが産まれるのは奇跡だと分かったので、今日帰ったら僕を産んでくれた親に感謝したいと思いました。もっと親に優しくしたいと思いました。
- ・これまで「性」は恥ずかしいし、あまり触れたくないと考えていたけど、大切なことだと思いました。親からのバトン(親からつないでもらった大切な命)を途切れさせないためによく考えて行動したいです。
- ・私たちは、親やいろいろな人に望まれて生まれてきたのだと改めて思いました。命を大切にして、自分の命をしっかりと何かに輝かせていきたいです。